

## 第56回福井県少年剣道錬成大会実施要項

- 1 期 日 令和4年7月3日(日) 午前9時30分開会(開場午前8時00分予定)
- 2 会 場 福井県立武道館大道場 福井市三ツ屋8-1-1 (TEL0776-26-9400)
- 3 主 催 (一般財団法人) 福井県剣道連盟
- 4 後 援 福井新聞社
- 5 参加資格 福井県内の剣道教室(少年団・道場)に在籍する小学生であること。
- 6 競技種目 ① 団体試合 各剣道教室(少年団・道場) 対抗  
**注) 午前中、団体戦から行います。**  
② 個人試合 4年生以下男女別の部、5年生以上男女別の部  
都道府県大会代表選考会5年生以上
- 7 選手編成 ① 団体試合 男子の部、女子の部の2部門とする。  
各部門とも1剣道教室(少年団・道場) 1チームとする。  
男子の部は1チーム5名編成とし、男女混合も可とする。  
女子の部は1チーム3名編成とし、選手の配列は、先鋒、  
中堅、大将の順とする。  
補欠の起用は自由とする。但し、退いた選手の位置に入り、  
全体の組替えはできない。また、一度退いた選手は  
次の試合から出場できない。  
② チームに欠員が生ずる場合には、以下のとおりとする。  
3人制(女子の部)の場合、2人しか出場できない時には、  
中堅が欠員の位置とする。  
5人制(男子の部・混合可)の場合、3人しか出場できない時には、  
次鋒と副将が欠員の位置とし、4人しか出場できない時には、  
次鋒が欠員の位置とする。  
③ 個人試合 各部門とも1剣道教室(少年団・道場)より  
4年生以下男女別の部(2名以内)  
5年生以上男女別の部(2名以内)  
都道府県大会代表選考会5年生以上の部(4名以内)  
**注) 個人試合の重複しての申し込みは認めない。一人、一部門のみ。**
- 8 参加費用 ① 参加費は、1団体(男子・女子の部込み。)、5,000円とする。  
② 個人戦のみの参加の場合は、1人500円とする。  
**注) 個人戦のみの者は、申込書に○印を明記する。**  
② 参加費は、下記の口座へ振り込みとする。

福井銀行本店営業部 普通預金 口座番号 007824  
口座名：ザイ)フクイケンケンドウレンメイ

ゆうちょ銀行  
店名：三三八 店番：338 記号：13340 番号：16522041  
預金種目：普通預金 口座名：ザイ)フクイケンケンドウレンメイ

- ③ 大会が中止もしくは、当日、欠席した場合は返金を致します。  
**別紙、返金振込先用紙**を申込用紙と一緒に送り下さい。

- 9 オーダー表の提出  
オーダー表は、各チームにてご用意ください。規格は、A4判の用紙三つ折り2枚を貼り付けたものに、左からチーム名、先鋒～大将の順に記入し、**申し込み時にmailにて提出してください。**
- 10 申込方法  
① 申込期日 令和4年6月10日（金）必着  
② 申込用紙 所定の用紙又は所定の形式に準じたものを使用のこと。  
③ 申込書先  
**メールにて受付します。**  
事務局 新谷勝利気付 第56回福井県少年剣道錬成大会  
携帯 090-5178-7646  
メールアドレス k-shintani-qm@ma.fukui-ed.jp  
福井県立若狭高等学校内 若狭地区剣道連盟
- 11 全日本都道府県対抗大会選手選考方法  
全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会選手選考方法については、別添の「全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会（小学生の部）福井県選抜選手選考会実施要項」に基づき選考します。
- 12 組合せ  
大会事務局において、公正に行う。
- 13 試合方法  
① 全日本剣道連盟の剣道試合及び審判規則、同細則に準じて行う。  
② 「全日本剣道連盟 新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な 試合・審判法」を適用とする。  
③ 試合時間は、団体試合、2分3本勝負とする。  
④ 時間内に勝敗が決しない場合、引分けとする。  
但し、勝数・得本数が同じの場合、任意の選手による代表者戦を行う。時間は2分1本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は、時間を区切って勝敗が決するまで延長戦を行う。  
⑤ 個人試合、試合時間は2分3本勝負とする。時間内に勝敗が決しない場合は、時間を区切って勝敗が決するまで延長戦を行う。  
⑥ 団体試合代表戦・個人戦の延長戦は、時間を区切って勝敗が決するまで行い、延長2回で深呼吸、更に延長2回で2分間の給水時間をとる。  
⑦ 試合はトーナメント戦方式とする。  
3位決定戦は行わない。  
⑧ 競技中の選手変更の扱いについて  
各試合場の試合場主任に届け出て変更する。  
一度退いた選手の再出場は認めない。

14 その他

- ① 参加について、チームの責任者は、必ず保護者の承認と、出場が危ぶまれる状態のときは、医師と十分に相談して万全を期すること。
- ② 大会時の不慮の負傷または疾病に対しては、主催者において応急の処置を行うが、それ以外の責任は負わない。
- ③ 「スポーツ安全協会傷害保険」未加入チームは、加入の上、参加すること。
- ④ 別紙、新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを厳守すること。
- ⑤ 安全面を考慮し入場制限を行う。武道館に入館できる人数は以下の通りとする。

団体戦 男子の部 選手5名+付添6名（最大11名）  
女子の部 選手3名+付添4名（最大7名）  
個人戦 選手1人に対し付添1名+引率責任者1名（最大13名）

※ 審判、補助員は上記の数には含まない  
※ 付添とは監督もしくは保護者等大会役員、審判、補助員以外  
※ 個人戦における引率責任者とは監督もしくはこれに代わる者

**当日の選手変更は、別紙2. 団体同行者体調記録表に「選手変更」と明記し、受付係員に伝える。**
- ⑥ 観覧席は指定席とし、決められた場所以外には座らない。
- ⑦ **面マスク、面にはマウスガード等のシールドを必ず装着し飛沫の飛散防止に努める。装着していない場合は、参加を認めない。また、面マスクは鼻まで覆い隠せるものを使用すること。**
- ⑧ 試合の進行状況により試合をする選手の待機場所、応援場所、試合がない待機場所では人との交わりを避ける。
- ⑨ アップを行うのは登録選手、引率者のみが行う。  
アップは大道場、小道場を使用すること。
- ⑩ 選手の控え場所について  
大道場の観覧席、**2階通路には荷物は置かない。**控え場所に、各団体で荷物を置く。場所は事前に割り当てる。割り当て場所以外の場所には行かない。（小道場を休憩場所として使用しないこと）
- ⑪ 朝の入館については、入館前に玄関付近で「非接触型体温計による検温」、「アルコール消毒液による手指消毒」を実施。  
**下足用ビニール袋は各自で準備し、かつ、各団体で管理すること。**混雑する状況が起きた場合は、係員の指示で入館する。  
注：座席は指定席のため、早朝より場所取り等で並ばないこと。

- ⑫ 役員・補助員は、マスク、**審判員は不織布マスクを着用すること。**  
**※審判旗は各自持参すること。**
- ⑬ 選手、審判ともにこまめな手洗い手指消毒をする。
- ⑭ 可能な限り試合前後に使用した道具の消毒をする。  
〔各試合場で実施〕
- ⑮ 剣道具、手拭い、タオル、その他の剣道に関する用具は共用しない。
- ⑯ 試合中、監督・選手はできるだけ間隔をあけて着席する。
- ⑰ **会場内では、水分補給、食事は認める。**
- ⑱ 新型コロナウイルス感染症防止における開催可否については、  
実施の最終判断は6／26（日）に行う。  
福井県剣道連盟執行部と少年委員会が協議し決定をする。  
大会中止が決定した場合には、県剣道連盟事務局より各地区剣道連  
盟事務局にメールで通知するとともに県剣道連盟ホームページに掲  
載する。また、少年剣道委員会から各参加チーム責任者に連絡する。
- ⑲ 大会当日、福井県立武道館駐車許可証が必要です。皆様方の  
相乗りでお越し頂きますようご協力をお願いいたします。  
尚、許可証は申込人数によって割り振りをを行い、後日、メー  
ルにてお送り致します。